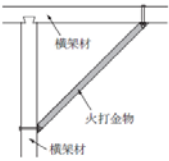
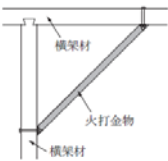


# 正誤表

2022年3月19日

2022年目標 TAC建築士講座

級	二級
講義	学科
科目	構造
教材	テキスト

日付	頁	誤	正
3/19	P168 下線部分を修正	5. アルカリ骨材（シリカ）反応 骨材中の成分（反応性シリカ鉱物）とセメントペースト中のアルカリ成分（ <u>塩化物イオン</u> ）との反応による膨張ひび割れである。	5. アルカリ骨材（シリカ）反応 骨材中の成分（反応性シリカ鉱物）とセメントペースト中のアルカリ成分（ <u>アルカリ金属イオン</u> ）との反応による膨張ひび割れである。
	P268 「火打金物」の使用目的の修正	<p>③ 火打金物</p>  <p>隅木と横架材の接合 R0312</p>	<p>③ 火打金物</p>  <p>隅木と横架材の接合 R0312</p> <p>水平構面（床組・小屋組の隅角部）の補強</p>

以上のとおり、訂正をお願いいたします。